

自動コック付 低温ダブルミキシング装置

USP-SFM-CRD10



この装置は、低温下でのストップフロー測定を可能にした、試料混合装置です。

シングルミキシング測定、ダブルミキシング測定、フローフラッシュ測定のいずれにも対応し、低温下でしか観測できないさまざまな高速化学反応を、吸収、蛍光などをプローブにして観察することができます。

低温混合装置本体、ミキシングコントロール回路、温度コントロール回路および液体窒素容器で構成され、弊社製ラピッドスキャンシステムRSP-1000型やナノ秒時間分解分光システムTSP-1000型に接続して使用します。

自動コック化によって操作性が大幅に向上しています。

▶ 構成

低温ダブルミキシング装置本体	1台
ミキシングコントローラ	1台
温度コントローラ	1台
液体窒素容器	1台
取扱説明書	1部

▶ 仕様

低温混合装置本体部

混合比率	1:1
ドライブ方式	N ₂ ガス圧(4~6kg/cm ²)ピストンドライブ方式
接液部	セラミック、石英ガラス
混合容量	0リング、(シリコン製またはバイトン製)、 ダイフロン、テフロン、 シングルミキシング時 各 80μl ダブルミキシング時 各100μl
リザーバー容量	10ml ※リザーバーは常温です。
第1ミキサー	特殊2ジェット方式
第2ミキサー	ダブル2ジェット方式
観測セル	光路長10mm、石英窓
断熱構造	アルミブロック+発泡ウレタン断熱構造
ダブルミキシング デレイタイム	30ms~10s

温度コントロール

方法	乾燥窒素による液体窒素のフロー制御
温度範囲	-60℃~室温 ※測定可能範囲は溶媒の凝固点、 粘性などに依存します。
温度検出	熱電対(銅-コンスタンタン)またはPt100

液体窒素容器

材質	ステンレス製
容量	2L

※仕様・外観などは予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。